



# 春の全国交通安全運動

連続メールマガジン 第1号

## 高齢運転者等の安全運転の励行

4月6日（月）は、安全運動重点の一つの「高齢運転者等の安全運転の励行」を呼び掛ける日です。

宇部市内では令和元年中5,085件の交通事故が発生し、その内の1,275件（約25%）が65歳以上の高齢者が第一当事者となっています。

山口県は高齢化が全国に比べて10年早いペースで進み、今後も一段と高齢者の割合が高まる状況の中、高齢者が関与する交通事故の多発が懸念されます。

## 高齢ドライバーの方へ 安全運転のポイント



- 道路や交通の状況、天候や視界などをよく考えて安全な速度で走りましょう。
- 疲れている時、病気の時、心配事のある時などは運転を控えるか、体の調子を整えてから運転するようにしましょう。
- 長年の運転歴や、過去の無事故歴は将来の安全を保証するものではないことを自覚し、慢心することなく、より慎重な運転に努めましょう。
- 加齢による身体機能の変化を自覚した安全運転に努めましょう。

## 交通安全定期診断

交通事故を防ぐため、ご自身の運転実態を知っていただく講習です。

お近くの自動車学校で受講できます

- 対象者～65歳以上の方
- 診断は短時間（30分程度）で無料
- 運転のプロ（指導員）が診断
- ご家族の方も同乗可



## ドライブレコーダーを使用した 交通安全指導

警察署では、主に65歳以上の方を対象に、ドライブレコーダーの映像記録を確認して、運転状況について個別の安全指導を行っています。

- ドラレコは警察からの貸出し
- ご自分の車に設置
- 普段の運転状況を記録
- 指導員（警察官）が映像を確認
- 無料で交通安全指導を受講

詳しくは、最寄りの警察署・自動車学校にお問い合わせください。